

## 動物用医薬品副作用症例報告 (平成17年11月分)

薬事法第77条4の2に基づく動物用医薬品副作用症例報告を次のとおり掲載する。

医薬品の名称 (製造(輸入)業者名)	副作用発現動物						副作用等発現の概要及び転帰						
	種類	性	年齢等	投与前の健康状態・疾患等	関連医薬品の投与歴等	既往歴	投与量・投与方法	投与年月日	併用薬	副作用発現年月日(投与後時間)	副作用等の種類	講じた処置	転帰
犬・猫用 バイトリル2.5% 注射液 バイエルメディカル(株) 製造番号：KP02D89	猫 雑種	雄	3歳	不健康 膀胱炎 の治療	不明	不明	2.5mg/ kg 皮下注 射	平成17年 11月30日	なし	平成17年 11月30日	痙攣，呼吸困難 11月30日，バイ トリルの投薬歴を 有さない膀胱炎罹 患猫に2.5mg/kg 用量で単回投与を 実施。投薬2時間 以内に痙攣，呼吸 停止を示したため 処置を施したとこ ろただちに回復を 示した。	治療 11月30日 エビネフ リン及び デキサメ タゾン を投与。	回復
<p>《企業の意見及び対応》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当獣医師：初めてのバイトリルの投薬で，このような症状が出た。他の併用薬もないので，バイトリルの関連が疑われる。</li> <li>・企業：バイトリルの単独投与による痙攣の出現症例は今まで報告が無く詳細は不明であり因果関係を否定することはできないが，同時に生体側に何らかの要因が存在した可能性も完全には否定できない。</li> <li>・対応：引き続き同様の症例の発生について調査を続けてゆく所存である。</li> </ul>													

家畜衛生週報 (No. 2918) より